

第6回

地域福祉映画会

取材許可まで6年、撮影2年
初めて日本の刑務所にカメラを入れた
庄巻のドキュメンタリー

DIRECTED BY KAORI SAKAGAMI

PRISON プリズン・サークル CIRCLE

www.prison-circle.com

ほんたうの理由
ほくたちがここに

(C)2019 Kaori Sakagami

処罰から、回復へ

今、日本の刑務所が変わろうとしている ——

過熱する犯罪報道、厳罰化を叫ぶ声ー

けれど私たちは、この国の「罪」と「罰」について多くをしらない

「島根あさひ社会復帰促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受刑者を監視する。しかし、その真の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC (Therapeutic Community=回復共同体)」というプログラムを日本で唯一導入している点にある。

なぜ自分は今ここにいるのか、いかにして償うのか？ 彼らが向き合うのは、犯した罪だけではない。幼い頃に経験した貧困、いじめ、虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現する言葉を獲得していく…。

日時

2026年3月9日(月)

上映時間：136分【日本語字幕付き】

2回上映

13:00~(12:30~受付)
16:00~(15:30~受付)

会場

大阪市社会福祉研修・情報センター5階
(大阪市西成区出城2-5-20)

入場
無料
各回先着80名
(申込不要)



社会福祉法人ヒューマンライツ福祉協会

TEL 06-6636-9900